

第8回日本ゲノム微生物学会年会

募 金 趣 意 書

会期：平成26年3月7日（金）～3月9日（日）

会場：東京農業大学（世田谷キャンパス）

第8回日本ゲノム微生物学会年会 実行委員会

第8回日本ゲノム微生物学会年会 概要

1. 名 称

和文名 第8回日本ゲノム微生物学会年会

英文名 The 8th Society of Genome Microbiology, Japan

2. 開催機関の名称

主 催 日本ゲノム微生物学会

3. 会 期

平成26年3月7日（金）～3月9日（日）

4. 会 場

東京農業大学（世田谷キャンパス）

〒156-0054 東京都世田谷区桜丘1丁目1-1

5. 大会開催の目的と意義

「ゲノム科学」において、モデル微生物の組織的かつ包括的な機能解析とともに様々な微生物が示す特徴的遺伝子システムのゲノムレベルでの研究は、我が国の微生物ゲノム研究の裾野拡大に貢献してまいりました。また、様々な戦略的プロジェクト研究による各種微生物ゲノム配列決定と、これに続くゲノム機能のオミックス的解析やタンパク質のシステムチックな構造解析も進められてきました。さらに、最近では、ヒトや様々な自然環境に存在する微生物集団のゲノム科学の視点からの研究も盛んになってまいりました。こうした諸研究プロジェクトの枠を越え、全日本レベルでのゲノム微生物学関連研究者間での情報の交換と連携の促進と、我が国のゲノム微生物学研究の推進を目的として、「日本ゲノム微生物学会」を設立し、基礎生物学、細胞分子生物学、生化学、医学、農学、薬学、生物工学、環境科学など微生物科学に関する基礎から応用までの広範な学問領域の研究者の参加により、微生物のゲノム研究を中心とする研究領域の拡大と活性化を担ってまいりました。そして、交流、研究発表、研究情報の交換の場の提供を通じて、我が国のゲノム微生物研究の更なる振興を図るとともに若手研究者の育成を行っております。また本年会は、伝統ある我が国の微生物研究の21世紀にふさわしい研究推進のために開催するものであります。

6. 募金の趣意

学会は、参加費、学会補助金等で会場費・運営費を賄うことが本旨であります。学会設立後まだ間もないため、年々参加者も増加してはいるものの学会運営経費が嵩み、不足を補うために募金を仰がなければなりません。

そこで、日頃より本学会の振興と発展に多大のご理解を賜っております各位に、格別のご援助をお願いする次第でございます。

開催の諸事情をご賢察の上、ご協賛を賜りたく、お願い申し上げます。

平成 25 年 10 月末日
第 8 回日本ゲノム微生物学会年会
実行委員長 吉川博文
(東京農業大学 応用生物科学)

7. 開催日程の概要 (予定)

	午前		午後	夜
3月7日(金)			招待講演・口頭発表 大学院生口頭発表 展示会 ポスター発表	
3月8日(土)	招待講演・口頭発表 展示会	ランチョン セミナー	総会・受賞者講演 口頭発表・ポスター発表 大学院生口頭発表 展示会	懇親会
3月9日(日)	招待講演・口頭発表 展示会	ランチョン セミナー	口頭発表 展示会	

予算概要

(1) 収入の部

費目	予算額	備考
(1) 参加登録費	850,000	研究者(医薬農)、学生
(2) 懇親会参加費	450,000	
(3) 要旨集広告掲載料	150,000	
(4) ランチョンセミナー参加料	400,000	
(5) 展示会出展料	1,200,000	
(6) 学会補助	1,000,000	
(7) 寄付金	500,000	
計	4,550,000	

(2) 支出の部

費目	予算額	備考
(1) 準備費	<u>600,000</u>	
印刷費	300,000	
事務費	300,000	
(2) 当日費	<u>3,200,000</u>	
会場費、機材費、設営費	2,200,000	
人件費、その他	1,000,000	
(3) 懇親会費	<u>600,000</u>	
(4) 業務委託費	<u>150,000</u>	
計	4,550,000	

第8回日本ゲノム微生物学会年会

寄付申込書

申込先：第8回日本ゲノム微生物学会年会事務局

エー・イー企画 衛藤宛 (FAX:03-3230-2744) e-mail: sgmj2014@aeplan.co.jp

この度の大会の趣旨に賛同し、下記のように賛助いたします。

口、	万円
----	----

※1口 3万円

平成 年 月 日

貴社名

ご住所

ご担当者名

部

課

印

電話：

ファックス：

e-mail：

※お申し込みを頂いた後、お振込口座をお知らせさせていただきます。